今年は私が学生部長として

作 大 。

改

作新学院大学 副学長·大学院経営学研究科長

> 矢作 恒雄

最近ようやく文科省・中教審等から教育の質を高める為 の提案が相次ぎ、マスコミも頻繁に取り上げ始めました。そ の内容 1. 予習を可能にするための、教材・設問からなる「真 の」シラバスの提供 2.アクティブラーニング方式への転 3. 学生に授業内討論等アクティブラーニングの授業前 の準備に十分な時間を割かせるといったものです。従来の 教育改革論議の殆どが ICT を活用した教「材」改革でしたが、 ようやく教育の方法論に注意が向き始めたことは喜ばしいこ とです。

ただ、ビジネススクール (SBS) ではこれらの総てを既に 実行中であることをご存知ですか? 学生諸君をキャンパス に集めるなら、キャンパスに来なければ出来ない事をやる べきで、教員の一方的な講義をメモさせるだけの時代はとっ くに終っています。授業を始めた瞬間から学生・教員の脳を

フル回転させる場が教室であり、SBS のサテ ライト教室の毎夕3時間半はフル回転した脳 から出る熱気であふれています。どなたも参 加(注:参「観」ではない)大歓迎ですので、 是非一度「熱気」を体感して下さい。

して高校生の皆 そ です。 生が自主的にやるイベント 発想や企画により 新祭は もちろん、 学生たちの自発的 創られるのです。 作新祭は学 楽し

さまにご来場いただきまし

心より感謝いたします。

新祭でし る事は、 ジュール調整や万一の事故 ていました。 出 など、 演交渉やスポンサ む 学生たちは頑張っ しろ全体のスケ 学生部長のす

に備えるなど、 裏方の仕事

シャルトークイベント、 木佑貴子さんによるスペ 愛美さん、 い 送局の皆さまにもご参加 も思い思いにイベントを楽 公式キャラクター記念撮 河ドラマのパネルの展 ブリッツェン廣瀬佳正さ ただきました。 子直美さん、 来場者の皆さま リポーター 宇都宮 宇井 示 玉

これからも力を合わせて 燃焼できる新しい祭りを、 創って行きたいと思います。 りあげていました。 ノトです。 作新祭は、 になる事ができるイベ 全員参加で完全 みんなが 主

0)

手作りによるダン

製の迷路、

大型のパズ

遊具づくりの体験、 乗用ミニカー、 れの多くの方が来場

学生 ンボー

ぬり

絵や

Ľ

いたようです。

ころは、 科の学生だと感心させら 具や企画が揃っていたと 子どもにとって楽し れる企画でした。 大型ブ さすが幼児教育 幼児教育科の ロッ ラクなど、 い遊 伝

統的

なアトラクションと

なったアンパンマンショー

赤ちゃんの授乳やおむつ

えなどができるベビー

少比

へん好評でした。

ノドベル

の演

奏もた また、

③ 炯

4 **6**

蟄

忌

憚 眼

永 啓 劫 撻

1 4 なんて読むでしょう? 次の漢字の読み方は **忌味も調べてみてね** 竟 ② 流 暢



学部ならではの「お・も・て・ を楽しめたのではない れたことから、 設 な しょうか。これもまた幼 の方も安心して作新 育科単科の女子短期 が第3教育棟に設 ムと休憩室と だと思います。 子ども けら 覓 ゔ 祭 連

域の方々、

祭で

は

初め

行迎

える作

作新学院大学

月 9 日

生10

Ħ

E

(学園

心でした。 「作ろう!

今年 新し

行

われた「荒

木バンドL

インステー

ジで

祭

は

なが

学生部長

趙

す

とても素敵なテー

橋

一でした。

I V E

では、

荒木・

前

今年はNHK宇都宮放

を見て、

羨ましく思いま

弾いて参加している姿 両先生がエレキギター

た。

また、

留学生の出

身

国

|紹介の展示会も印象

12月1日 作新学院大学 が中 祭りを!」 は

作新学院大学女子短期大学部 〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町908 電 話028-667-7111 FAX028-667-7110

KIRARI

編集兼発行人 橋立 達夫

作新PRIDEプロジェクトチーム

お電話相談窓口はこちら 大学・短大 TeL028-670-総務課(総務関係・施設貸出) **3600** 会計課(学納金・経費支払等) **3621** 施設課(建物・施設管理) 3631 入試・広報課(受験相談・資料請求) 3655 教務課(定期試験·各種証明書発行) 3642 学生課(奨学金・学生生活相談) 3641 キャリア・就職支援罪(求人依頼・就職についての相談) 3645 図書課(図書等の所蔵・貸し出し) 3652

地域連携支援センター(大学付属研究所) 3614 HEADLINE

学修支援室(学内ネットワーク・情報機器の管理) 3616

日本語講座『これ、 清原キャンパスアート⑤『秋の風景』・ 横浜都市デザイン見学会 ・・・・・ 副学長・大学院経営学研究科長コラム・・・・ 短大きつずバーク」今年も大好評・・ 11月9・10日 27回宇都宮マラソン大会・・・・ 知ってっか!!』 12

」開催

http://www.sakushin-u.ac.jp/

221 1頁

1頁

[2]

子どもたちの素敵な笑顔を

作新祭でも!!

ず パーク」 毎 に取り組んでいました。 大学部の学生たちも 年 好評 ぱいに模擬店や展 幼児教育者を には子ども連 0) ざす女子短 作新祭では、 短大きつ

生と留学生が協力しなが

す

がばらし

い展示を作

に残っています。日本の学

横浜都市デザイン見学会

長・技監として、

日本

づくりの師匠であり、

田村先生は私のまち

横浜市の企画調整局

にて今年も

例の作新

採り入れて、市民の財

インの考え方を行政に で初めてアーバンデザ

学部発足の際に記念講 平成12年の地域発展

演をお願いした経緯が

産としての景観を守り

横浜市

第 27 回宇都宮マラソン大会

秋晴れの下、

6748人快走! また、大会運営のスタッ

11 月 17 日

宇都宮マラソン大会が清 の下、第27回 (日) 秋晴れ ボランティアとして参加 フとして約40名の学生が

しました。

リーし、それぞれのクラ ら6748人がエント で開催され、 スで完走を目指し楽しみ 原中央公園の周辺コース ながら走っていました。 ノースを設け来場された 本学は、毎年会場に 県内外か を応援していました。 中心となってスポーツド て」の熱い声援でランナー リンクの提供や「頑張っ



給水所では短大生が 39歳以下のクラスで、 に入賞しました! さん (写真右) が5位 也さん (写真左) 経営学部2年の佐藤哲 営学部2年の田中雄也 差で2位。同じく、経 おしくもトップと3秒 なかでも、5㎞男子 が、

ジメント学科が開設さ 営学部にスポーツマネ 来年度から、 本学経

配布するなど大学の紹

介をしております。

方々にパンフレット等を

せ数十名がランナーと 学の教職員と学生あわ のクラスで実力を発揮 して参加し、それぞれ 今回の大会では、 本 |ツをとおして地域貢献 ある宇都宮マラソン大 おいても、 を実践していく意味に いります。 会を今後も支援してま



し出しています。

特に秋深くなると木々

キャン

れます。学生がスポー 県内最大で

パス内に彩りを添えてい が赤や黄に色づき、 やかな彩りに満ちた紅葉 められた絵画のように鮮 ます。まるでフレームに収 てしまいそうな風景を醸

平成12年には学部増と エ、コブシなど多くの木々 内には、ケヤキやマロニ なりました。キャンパス 短大移転に伴い10万㎡ の広大なキャンパスと 平成元年に開学し、

行われ、 ザインの『裏』に並々 際に見ながら、そのデ たデザインの工夫を実 きを楽しみました。 4時間余りの横浜街歩 17名の学生が参加 とを説明しました。 ならぬ苦労があったこ 街角の随所に施され 今年は、 快晴の空の下、 11月16日に 授業に向かう学生の姿も や落ち葉の絨毯は、見て いる色づいた木々の下を、 いる人を飽きさせません。 建物の間に堂々と立って

た。今回で、

目になります。

を実感するツアーです。

を行っています。

た『歩いて楽しい街』

以来、

毎年横浜見学会

究会の横浜都市デザイ 学院大学まちづくり研

ン見学会が行われまし

生のご遺徳を偲び、 創造した故・田村明先

ま

喜んでいただきました。 づくり研究会の発足も あります。また、まち

た『ドラマ』を知り、「さ くせないほどの『資源』 街を半日歩いても見尽 て宇都宮は?」と考え る時間となりました。 橋立 学生たちは、横浜の それが生み出され

> く成長し、建物とマッチ が25年の歳月を経て大き 7





I)第5号をお届けします。 材として、燦(KIRAR 季節」だそうです。心の暖房 降り積もり、熊は冬眠に入る

今月は、学生たちが企画



ングし、思わず絵筆を取っ



サークル活動の成果発表、経 ました。日頃のゼミ活動や 祭特集のような紙面になり から実施まで奮闘した大学

№日 🕸 クリスマス会





7□蠍 短大2年生を送る会

遊園地の開設など、文字通 のアンパンマンショーやミニ よる小さな子どもたち向け よるトークショー、短大生に K宇都宮放送局との連携に 店運営、お笑いライブ、NH 営の実践練習としての模擬



ています。また卒業生にとっ

ても年に一回の旧交を温める

むことのできるイベントとし り大人から子どもまで楽し

て、地域の方々にも親しまれ



日になっています。

秋の風景

一般入試第1回



は2月の刊行とさせていた だきます 教職員が走り回る季節です の時期に入ります。文字通り ほぼ終わり、2月からは入試 の期末試験で後期の授業が す。冬休みを挟んで1月下旬 に大学はせわしなくなりま 授業は半分近く残っているの そんな訳で、恐縮ですが次号 師走に入ると、まだ後期の





、たいせつ)」。「いよいよ雪が

暦の上では6日が「大雪

